SPECIAL INTERVIEW

一度決めたらやめない。思い続ければ夢は叶う

山口乃々華

（俳優）

ミュージカル『ピーター・パン』のウェンディ役に初挑戦する山口乃々華さん。夢をつかむことができたのは、一度決めたことはやめないという強い信念からでした。

やりたいことに挑み続けたから いま、ここにいる

女性ダンス&ボーカルグループE-girlsのパフォーマーとして活動後、俳優としてドラマや映画、舞台など様々な作品で主要キャストとして脚光を浴びる山口乃々華さん。

「俳優を目指すことになったのは、E-girlsの楽曲を担当する作詞家から『俳優に向いている』と言われて、ドラマや映画にも挑戦するようになりました。ミュージカルは、ある映画に出演したとき、その監督に『ミュージカルをやってみれば』と勧められたのがきっかけで始めたんです。その4年後に、初めてミュージカルの舞台に立ったんですが、その時は緊張で震えながら歌っていました」

以来、一つひとつの作品に真摯（しんし）に取り組み、舞台俳優としての幅を確実に広げてきた山口さん。今年ついに長年の夢だった『ピーター・パン』への出演が決定しました。

「今年で45年目を迎えた歴史ある『ピーター・パン』で、憧れのウェンディ役を演じることになりました。初めて『ピーター・パン』を観たのは10代の終わり頃。その舞台でウェンディのかわいさと力強さに感動し、自分でも演じてみたいと思いました。マネージャーさんに『ピーター・パン』のオーディションはないかと、ずっと尋ねていたんです。その願いが本当に叶って、いま夢の中にいる感覚です。演出の長谷川寧（はせがわねい）さんとは、好奇心旺盛で何にでも挑戦するアクティブなウェンディにしてみたいと話しました。自分自身よりも年下を演じるのですが、私も子どもと大人の間の年頃には、早く大人になりたいと周囲をよく見てアンテナを張っていたので、あまり子どもっぽい役づくりはしたくありません。みんなと一緒に、新しいウェンディ像を掘り下げていきたいと思っています」

経験を積んだ大先輩たちの背中を追いかけて

『ピーター・パン』に出演するにあたって、特に大切にしていることをうかがうと…。

「やはりコミュニケーションですね。E-girls時代はずっと年上の先輩の後にくっついてきたので、初めての舞台に出た時はとても怖かったのですが、いろんな年代の素晴らしい先輩方と出会い、深く話す機会が増えて、新しい世界に魅力を感じるようになりました。『ピーター・パン』にも経験を積まれた先輩方がいらっしゃるので、いろんなお話を聞きたいです。一つの作品を素晴らしいものにする目的で集まったメンバー揃いなので、その中に自分がいるというのを忘れずに、皆さんからいろいろと学ばせてもらいながら、良い舞台を作りたいと思っています」

〝一度やると決めたことはやめない性格〟という山口さん。その根底にあるものは、

「所属事務所のLDH JAPAN※に入って3年ほどは、毎日日誌を書き続けていました。代表のEXILE HIROさんがメンバー全員の日誌を読んで、全員に返事をくれるんです。その返事を読んで、自分よりもずっと広い世界を見て生きている大人たちの存在に気づきました。そんな大人たちの背中を見て、自分ももっと挑戦して世界を広げていこうという気持ちになりました。ずっと芸能活動を続けてこられたのは、それが根底にあると思います」

最後に今後の抱負を聞いてみました。

「常に挑戦することを止めず、新作の他に古典的な作品にも挑んで、もっと仕事の幅を広げていきたい。〝思い続ければ夢は叶う〟。そのために演技や歌だけじゃなく、柔軟な考えや知識もさらに深めていければと思っています」

※LDH JAPAN　EXILEや三代目 J SOUL BROTHERS from EXILE TRIBEなどが所属する芸能プロダクション

山口乃々華（やまぐち ののか）俳優

1998年埼玉県生まれ。小学4年生で雑誌の読者モデルとしてデビュー。2011年にLDH JAPAN主催のオーディション合格後は、E-girlsのパフォーマーとして活動。その後、俳優としてテレビドラマや映画などに出演し、2021年に『INTERVIEW』で本格的にミュージカルにも活動の場を広げ、多くの作品で主要キャストとして活躍する。

山口乃々華さんのインタビュー動画をご覧いただけます。

PRESENT

山口乃々華さんのサイン入り色紙を抽選で3名様にプレゼント

※プレゼントの応募方法は23ページをご覧ください。